

黒部川の水が地下水となり、自噴したもの。
湧水の豊富なこの地域のシンボル。付近には
湧水を利用した共同洗い場がある。



黒部市は北アルプスのほぼ中央部三〇〇メートル級の山岳に源を発し、日本海にそそぐ黒部川の河口の扇状地に発達した町である。

黒部川扇状地には黒部川の清冽な水が地下水となり自噴した湧水が多く、とくに生地駅前にある湧水は北陸本線開通時から乗降客の飲料水として利用

データボード③⑨

- ① 富山県黒部市
- ② 黒部市役所 ☎0765-54-2111
- ③ 水温11℃
- ④ 御影石
- ⑤ 村椿児童による「清水の里」清掃活動

され、今も地域住民や乗降客に冷たくおいしい水を提供している。
市ではこの自然発生的な水飲み場を「清水の里」と称し、昭和五九年に市制三〇周年を記念して再整備を行った。地区児童会および地区振興会がこれらの湧水群を当地区のシンボルとして大切に、美化活動等を行って維持保存に努めている。
また付近には、湧水群を利用した共同の洗い場もあり、地元の主婦たちが洗い物をしながら世間話に花を咲かせるコミュニケーションの場となっている。